

春節を祝う会
手づくり餃子や太極拳
などを楽しむ

「春節を祝う会」が、2月1日、中央公民館講堂を会場に開かれました。「春節」とは、中国の旧暦の正月を指す言葉で中国最大の行事。毎年恒例となったこの行事を楽しもうと、成田近郊に住む中国人や世界各国の人たちが大勢参加。人気を集めた手づくり餃子などの中国の正月料理を味わったり、太極拳や楽器演奏、ゲームなどいろいろな催しを楽しみました。



太極拳に参加者も挑戦

小泉のオビシャ

左党にはたまらない？
酒豪登場



大杯 3合 に濁り酒が注がれると思わず笑みが？

ことしの当番役に受け渡された御神体



150年以上の伝統ある小泉のオビシャが、1月20日、小泉共同利用施設で行われました。1年間守ってきた大切な御神体の受け渡しをする儀式ですが、“酒飲みオビシャ”としても有名です。二人ずつ東西に分かれ対戦し、うっかりひげをなでると3杯、杯を置くと8杯さらに飲まなければならない罰が。大関横綱同士の対戦にもなると会場から「それえー気だ」と掛け声があがり酒宴は最高潮となりました。

八生地区社会福祉協議会「いきいきサロン」
八生小学校で
たことお手玉作り

八生地区社会福祉協議会が月に1度、地域とお年寄りの交流を深めようとしている「いきいきサロン」。1月16日には、八生小学校でたことお手



玉作りが行われました。お年寄りが講師となり、子どもたちの手を取り丁寧に指導。子どもたちは、出来上がったたこやお手玉でうれしそうに遊んでいました。

このたこちゃんと飛ばせるかな？



お手玉の遊び方も教えてもらいました

勢ぞろいした
部隊を観閲



見事なはしご乗
りを披露



記念行事のトップを切る消防出初め式 はしご乗りや 生物化学災害訓練も披露

市制施行50周年記念行事のトップを飾る「成田市消防出初め式」が、2月8日、大谷津運動公園多目的広場で開かれました。ことしの出初め式では、通常の式典のほかにはしご乗りや成田高校付属小ダンス部と市消防音楽隊の合同演技、消防隊による生物化学災害訓練を披露。さらに、スチュワーデスの参加によるくす玉割りなど多彩な催し物に参加者から大きな拍手が送られていました。



本番さながらの消防隊に
よる生物化学災害訓練

宗吾霊堂で節分会 善男善女が福をまく

2月3日、宗吾霊堂で節分会が行われました。年男はもちろん、女性だけの豆まきも行われたほか、伝統芸能のはしご乗りの披露も。会場ではもちやお菓子もまかれ、たくさん取れた人が子どもたちにおすそ分けする場面も。とても和やかな雰囲気の中、多くの人に福が行き渡っているようでした。



本堂前で福豆を拾う参拝客

お祝い品を受け取る
河森さん



昔話や趣味の話に花が咲
きました(野間口さん)



おめでとぅ数え100歳 明治38年生まれの7人にお祝いが

数えて100歳を迎えたお年寄りに、2月9日、市からお祝いが届けられました。

ことし対象となったのは明治38年生まれの7人。河森さんは囲碁など、とにかく遊びが大好き。「のんきな性格も長生きの秘けつ」と話してくれました。また、野間口さんは、仲の良い友人3人そろって数え100歳を迎えたとのこと。いつまでもお元気で。

- 河森武夫さん(本城)
- 野間口ミツ子さん(中台)
- 飯嶋まつさん(長沼)
- 坂下きくさん(長沼)
- 三橋静江さん(花崎町)
- 野老かねさん(三里塚)
- 土井つさん(北須賀)